

社協

あいかわ

社会福祉協議会は、皆さんの参加と協力により
地域福祉をすすめる民間の団体です。

ふれあいネットワーク

お問い合わせは、お気軽にどうぞ

TEL 046-285-2111(代)

インターネットからは

愛川町社会福祉協議会

検索

2021
7/15

NO.128

発行／社会福祉法人 愛川町社会福祉協議会

〒243-0301 愛甲郡愛川町角田257番地の1

FAX : 046-286-5424

ホームページアドレス／<http://www.shakyo-aikawa-kanagawa.jp>

メールアドレス／aishakyo@shakyo-aikawa-kanagawa.jp



社会福祉協議会 会員加入のお願い



社会福祉協議会（略して「社協」）は、地域の皆さまや関係機関等のご協力をいただきながら、
住み慣れた地域で“誰もが安心して暮らせるまちづくり”（地域福祉）を進める民間の社会福祉法人です。

社協では、地域福祉を推進する団体として、誰もが安心して暮らせる
地域を目指して、地域の皆様に会員加入のご協力をお願いしています。

この会員制度は、地域や企業の皆さまが、社協の組織や活動への理解
のもと、社協が実施する事業・活動に会費を通じて直接的、また、間接
的に参加していただくための制度で、会員になっていただくことで地域
福祉を支える大きな力となります。

年間を通して会員募集をしていますので、ぜひご協力をお願いします。

※お住まいの地域の行政区を通
じて、会員募集・会費納入を行
います。

なお、今年度の社協会員募集活
動につきましては、コロナ禍であ
ることから、会員募集強化月間
にかかわらず、行政区の実情に応
じて実施することとしています。

皆さまからいただ
いた会費は、高齢者サ
ロン事業、ボランティ
ア育成事業、福祉教
育事業、在宅福祉サー
ビス事業など社協の
活動を支える財源と
して活用しています。



広報紙発行を通じて、社協活動や住
民向けの講座の周知を行っています。



高齢者や障がい者等ができる限り地
域で安心して自立した生活が行える
よう送迎サービスや配食サービスな
ど様々な支援をしています。



その他にも、地域福祉推進のため、
ボランティアの育成や情報提供、災
害に備えた活動、地域ふくしサポ
ーター養成講座の開催、行政区で取
組む福祉活動への助成など、様々な
事業に充てられます。

もくじ

- 社会福祉協議会 会員加入のお願い 1
- 令和2年度 社協事業・決算報告..... 2
- 事業等のご案内..... 3
- 脳と体のエクササイズ「コグニサイズ」に挑戦！ 4

自治会活動は地域福祉の原動力

自治会に加入しましょう！

加入は地域の
行政区役員へ
ご連絡ください。



令和2年度 社協事業・決算報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの事業が中止となりました。一方で、コロナ禍において新規に取り組んだ事業もありました。

重点事業

● 第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の4年目にあたり、各種事業を行うと共に、進行管理についても行政と一体的に進めました。

● 第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画及び第6次社協活動計画の策定

行政との協働体制により、担当課と合同事務局を設け、次期計画策定に向けたアンケート調査や住民参加によるミニワークショップ（情報交換）を行いました。

● フードバンク運営事業（フードバンクあいかわ）

町内企業や個人、団体等からの食料品寄付を、経済的な困窮等で一時的に食べる物が無く困っている世帯へ提供し、地域で支えあう社会の実現に向けた取り組みを行いました。



● 生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）

新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯に対し、生活福祉資金特例貸付の申請受付事務を行うとともに、広報紙による制度の情報提供に努めました。（神奈川県社会福祉協議会受託事業）

● 地域福祉活動支援事業

町内の行政区が安心・安全に地域活動が行えるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の一助として非接触型温度計を配布しました。

● 高齢者・障がい者の権利擁護事業の取組み（愛川あんしんセンター）

成年後見制度に基づく法人後見事業や神奈川県社会福祉協議会からの受託事業として日常生活自立支援事業に取り組むとともに、権利擁護事業の充実に向け、顧問弁護士を配置しました。

● 売店等運営事業における障がい者雇用

障がいのある人の雇用のお場を作るとともに、働く姿の地域発信により「共生社会の実現」に資することを目指し、ふれあいショップ希望を運営し、障がい者2名を雇用しました。

決算の概要

令和3年3月31日現在

収入決算	社会福祉事業区分収入	241,822,700 円	支出決算	社会福祉事業区分支出	210,791,190 円
	収益事業区分収入	7,409,159 円		収益事業区分支出	6,339,868 円
	法人全体の収入合計	249,231,859 円		法人全体の支出合計	217,131,058 円
				当期末支払資金残高	32,100,801 円

貸借対照表

資産の部	343,155,955 円	負債の部	85,192,388 円
資産の部合計	343,155,955 円	純資産の部	257,963,567 円
		負債及び純資産の部合計	343,155,955 円

楽しみながら認知症の予防!

あたまの体操教室

誰もができる簡単な読み書き・計算の教材を使って、楽しく認知症を予防しませんか。



日時 9月から令和4年2月までの毎週木曜日
午前中の1時間程度

場所 福祉センター 3階会議室

募集人数 町内在住で65歳以上の方8人(応募者多数の場合は抽選)

費用 1か月1,200円(1か月ごとに集めます)

持ち物 筆記用具

その他 新型コロナウイルス感染予防対策等により、開催や参加人数等に変更が生じる場合があります。

問い合わせ・申し込み先

電話 285-2111 内線 3794

8月6日(金)までにお申し込みください。

障がい児サロンわんぱく♡ラブ♡ 参加者募集

夏休み期間中、特別支援学級、学校等に通う小・中学生を対象に、交流の機会づくりを目的として、障がい児サロン“わんぱく♡ラブ♡”を実施します。

ご家族の方の介護負担軽減にもご利用ください。

日時 7月21日(水)～8月30日(月)(全16日間)
毎週月・水・金曜日(祝日は除く)
午前10時～午後3時まで

会場 町福祉センター3階 会議室等

参加対象者 特別支援学校等に通う小中学生の児童・生徒

参加費 無料(昼食代等の別途実費をご負担いただきます。)

その他 希望者には送迎を行います。

問い合わせ・申し込み先

電話 285-2111 内線 3794

ボランティア募集

わんぱくラブに参加する子どもたちと一緒に遊んでいただけるボランティアを募集します。



寄託金品

善意のご寄付ありがとうございました

令和2年10月1日から令和3年3月31日までに次の方々からご寄付がありました。(敬称略・順不同)

寄付金 1,006,610円

- NPO法人 あいかわ工房
- AGC労働組合 相模支部
- 相模野カントリー倶楽部
- タイアジアン
- 国際ソロプチミスト愛川

- (株)シンクスコーポレーション
- 厚木愛甲地区 更生保護女性会
- 三菱ふそう労働組合 本社支部
- 日本発条労働組合 厚木支部
- 愛川町ターゲット・バードゴルフ協会

- かわせみN.O
- 一粒の会
- 田邊厚子
- 山口芳弘
- 北村紀子
- 匿名3件

寄付物品 プルタブ・古切手・ベルマーク・大人用紙おむつ・雑巾などをお寄せいただいた皆様

- (株)原島デンキ
- 桜台なかよし会
- 顕妙寺壇信徒一同
- (有)レイ電化サービス
- 愛川ふれあいの村
- 小沢ふたばふれあい会
- 天〇まさ 下間正英
- NPO法人 あいかわ工房
- 国際ソロプチミスト愛川
- (株)ニッパツ・ハーモニー

- (株)悠輝 ドキわくランド愛川店
- ボーイスカウト愛川第1団OB会
- (福) 愛川舜寿会 ミノワホーム
- 坂本区
- 志村義夫
- 依田知佳子
- 斉藤芳子
- 遠藤福子
- 大沼トキ子
- 堀内弘治

- 小原千代美
- 池田正子
- 菅野光男
- 池田トシ子
- 中野繁
- 柴田重伸
- 坂本ネリー
- 村上昇徹
- 匿名24件

“食”を通じた支えあい

フードバンク あいかわのご案内

フードバンクの流れ



提供いただいた
食料品を必要な方への
支援に活用します



関係機関からの
食料品支援依頼

「寄付のご相談」も 受け付けております

常温保存が出来るもの（お米・缶詰・カップ麺・レトルト食品など）で、未開封、賞味期限が1カ月以上先のもの
※食料品の充足状況によってはお受けできない場合があります。

問い合わせ先

電話 285-2111 内線 3793,3794

こんにちは 地域包括支援センターです

脳と体のエクササイズ「コグニサイズ」に挑戦！

コグニサイズとは、コグニション（認知）とエクササイズ（運動）を組み合わせた造語です。

簡単な計算やしりとりなどの認知課題を運動と一緒に行うことで、脳と体の機能を効果的に向上させることが期待されています。フレイル（体が虚弱になっている状態）予防にもつながるので、ぜひ挑戦してみてください。

▼コグニサイズ コグニステップ

STEP 1

コグニション課題

両足で立って、しっかり考えながら1から順に数をかぞえ、「3」の倍数では、手をたたきます。



STEP 3

コグニサイズ コグニステップ

運動しながら、脳を刺激する
ステップ運動+3の倍数で拍手

右横・左横に ステップ

※1〜4を1セットとして、
約10分間繰り返す。



STEP 2

エクササイズ(ステップ)課題

ステップを覚えさせます。

①右足右へ→②右足戻す→③左足左へ→
④左足戻す
(①〜④を繰り返します)
リズムよくステップします



※国立長寿医療研究センターより引用

【問い合わせ】愛川町地域包括支援センター ☎046-285-5000